

7月度座談会

**四条金吾殿御返事
(世雄御書)**

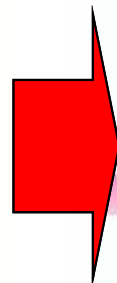
*** * 地区**

背景と大意

- 建治三年 56歳 在身延
- 与・四条金吾 別名「世雄御書」
- 金吾は人生最大の危機に直面
- 大聖人は金吾の勝利を祈る
- 後継の弟子を全力で激励

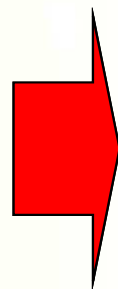
仏にならん

今生のいのりなし



仏にならん

現世の功德
ではなく



三世に崩れない
仏の境涯

現実生活の祈りだけではなく
境涯を拓く祈り・広布への祈り

高い目的のもとで現実の祈りも叶う

殿の御事・・・申すなり

- 金吾は人生最大の危機に直面
- 大聖人は金吾の勝利を祈る
- 「法華経の命を継ぐ人」だから

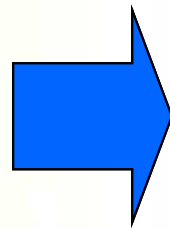
大聖人と金吾
師匠と弟子

難にも信心を貫く
金吾は師弟不二の人

師弟不二の信心に勝利が輝く

法華經の命を継ぐ人

法華經の命
とは？



広宣流布
の誓願

- 大聖人こそ法華經の行者
- 金吾は師弟不二の実践者
- 我らも同じ姿勢で行動を

広布の友・後継の友を激励

指導から

- 皆、活躍する**使命**がある。その人でなければ果たせぬ**尊極の使命**がある。
- 勝利の**実証**により、大法が**世界へ流通**
- **師弟不二の信心**で勝利・広布後継に

「**仏法勝負**」の心で
広布魂の後継者たれ